

持ち運べる電気マルチポット

MBE-TP01

取扱説明書

はじめにお読みください

この度は弊社製持ち運べる電気マルチポット「MBE-TP01」（以下本製品）をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。ご使用前に必ず本書をご一読いただき、大切にお手元に保管してください。

使用上のご注意

●ご使用前には本書をお読みになり、正しくご使用ください。

【表示マークについて】

本製品を使用する際に、人体や財産に危害や損害を及ぼすことを未然に防ぎ、安全にご使用いただくため、重要な内容を記載しております。正しく使用していただくために表示マークと本文をよくお読みください。



警告

人体が死亡もしくは重症を負いかねないことが生じることを想定される内容です。



注意

人体が損害を負いかねなく、物的障害の発生が想定される内容です。

【絵表示の例】

お客様または第三者が本製品の誤った使用、使用中に生じた故障、不具合及び本製品によって受けられた損害につきましては、法令上の賠償責任が認められた場合を除き、当社は一切その責を負いませんので、予めご了承ください。



○マークは禁止(してはいけない行為)であることを告げる内容です。表示マークの後に具体的な内容を示しています。



●マークは強制(必ず実行していただく行為)であることを告げる内容です。表示マークの後に具体的な内容を示しています。

警告

- ❗ 本製品は必ず付属の専用電源コードを使用してください。(専用電源コード以外を使用した場合、発火、故障の原因になります。)
- ❗ 定格15A以上のコンセントを単独で使用してください。(ほかの器具と併用すると異常発熱により発火する恐れがあります。)
- 🚫 使用中に煙が出たり、においがした場合は直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。(異常発熱による発火、故障の原因になります。)
- 🚫 濡れた手で電源プラグに触れたり、抜き挿しをしないでください。(感電の原因になります。)
- 🚫 本体やコードを水に浸けたり、かけたり、丸洗いしないでください。(本製品に防水機能はありません。ショート・感電・故障の原因となります。)
- 🚫 本製品を絶対に分解、改造しないでください。(火災、感電、故障の原因になります。)
- 🚫 電圧切替スイッチが「100V-120V」の位置の時は、220V-240Vの電圧では絶対に使用しないでください。また「220V-240V」の位置の時は、100V-120Vの電圧では絶対に使用しないでください。(故障や事故の原因となります。)
- 🚫 電源コードに傷など付けないようにしてください。無理に曲げたり、引っ張ったり、上に重いものを載せたりしないでください。(破損した状態で使用すると、火災や感電などの原因になります。)
- 🚫 電源コードや電源プラグにホコリが付着していないか確認し、コンセントを奥までしっかりと押し込んでください。(ホコリが付着していたり、接続が不完全な場合、火災や感電などの原因になります。)
- 🚫 本製品をふきんなどで覆ったりしないでください。(お湯が噴きこぼれたり、熱がこもり本体が変形したり、火災の原因になります。)
- 🚫 子供や乳幼児の手の届く場所で使用したり、保管しないでください。(やけどや感電、怪我をする恐れがあります。)
- 🚫 満水(0.8L)の水位目盛り以上に水を入れないでください。(お湯が噴きこぼれ、やけどや感電をする恐れがあります。)
- 🚫 本製品を傾けたり、ゆすったり、転倒させたりしないでください。(お湯が流れ出てやけどをする恐れがあります。)
- 🚫 調理中は本製品のそばを離れないでください。(沸騰しても電源スイッチが「OFF」にならないため、水や調理物が蒸発し、火災や事故、故障の原因になります。)
- 🚫 揚げ物や焼き物を調理をしないでください。(こげ付きや故障、火災の原因になります。)
- 🚫 レトルト食品などを湯煎する場合はふたをしめないでください。(お湯が噴きこぼれ、やけどや感電をする恐れがあります。)

⚠ 注意

- ⊘ 注ぎ口に顔や手を近づけないでください。(蒸気でやけどをする恐れがあります。)
- ⊘ コンセントから抜くときは必ず電源プラグ部分を持って抜いてください。(電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災や感電などの原因になります。)
- ⊘ 使用時以外は電源プラグをコンセントから抜いてください。(漏電火災や感電などの原因になります。)
- ⊘ 不安定な場所や振動の多い場所、熱に弱い場所に本製品を置かないでください。落下や転倒の原因になります。万が一、本製品の一部分が破損した場合には直ちに使用を中止してください。(そのまま使用すると火災や感電などの原因になります。)
- ⊘ 火や火気の近く、またストーブなどの熱源のそばで使用しないでください。(本体が変形し、故障の原因になります。)
- ⊘ 湯沸かし中に本体を移動させたり、お湯を注いだりしないでください。(お湯が流れ出たり、蒸気でやけどをする恐れがあります。)
- ⊘ コンセントを針金などの金属類でショートさせないでください。また、本体の中に針金などの異物を入れないでください。(火災や感電などの原因になります。)
- ⊘ 本体のお手入れは冷めてから行ってください。(高温で火傷をする恐れがあります。)
- ⚠ 本製品のお手入れをする場合は、シンナーやベンジンなどの揮発性有機化合物が含まれているものは絶対に使用しないでください。(故障の原因になります。)
- ⚠ 医療機器など人命に関わる機器には使用しないでください。
- ⊘ 直射日光の当たる場所での使用、保管をしないでください。(本体が変形し故障の原因になります。)

ご使用前に

設置場所を確認する

子供や乳幼児の手の届かない、水平で安定した場所に設置してください。

海外で使用する場合

渡航先によっては、コンセントプラグの形状を変更する必要があります。ご使用になられる国のコンセント形状を確認し、必要に応じて別途「電源変換プラグ」をご用意ください。使用前に必ず使用する国の電圧を確認して、本製品の電圧切替スイッチを設定してください。

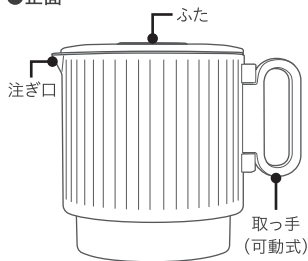
初めて使用する場合

ふたを開けて水を入れ、中をよくすすいでください。水を満水(0.8Lの線)まで入れて、一度沸騰させてください。お湯を捨てて、再度中を水でよくすすいでください。

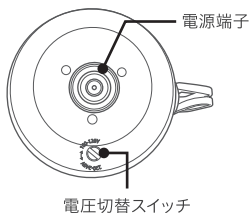
各部名称

ポット

●正面

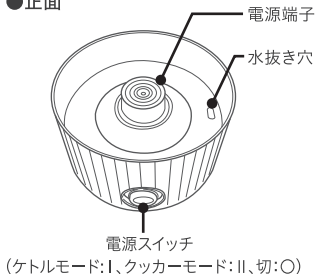


●底面

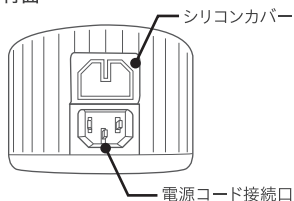


電源プレート

●正面



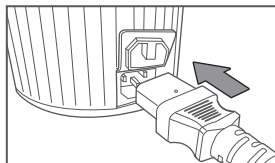
●背面



使用方法

①電源プレートを設置する

電源プレートの電源スイッチを[切]
(Oマーク)にします。電源プレートを
水平で安定した場所に設置します。
電源プレートのシリコンカバーを上げ
て、付属の電源コードを接続します。
電源コードの電源プラグをコンセント
に接続します。



②ポットの電圧切替スイッチを設定する

ポット底面の[電圧切替スイッチ]を使用する国の電圧に設定します。切替スイッチを回して設定してください。

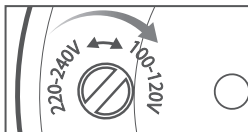
※日本国内で使用する場合は[100-120V]に設定してください。

■220V-240V地域で 使用する場合



220V-240Vの位置に合わせる

■100V-120V地域で 使用する場合



100V-120Vの位置に合わせる

③お湯を沸かす、調理する

お湯を沸かす(ケトルモード)

1. 水を入れる

ふたを取り外します。水位表示を確認しながら、0.5L以上、0.8L以下で水を入れてください。水を入れたらしっかりとふたを閉めてください。

2. ポットを電源プレートに設置して、 電源スイッチを切り替える

設置する前に電源スイッチが[切](○マーク)になっていることを確認してください。右図のように電源端子を合わせて、ポットを電源プレートに載せます。電源スイッチを[ケトルモード](Iマーク)に切り替えると湯沸かしを開始します。湯沸かし中は、電源スイッチのLEDが点灯します。

3. 湯沸かしが終わると保温状態に

湯沸かしが終わるとカチッと音がして湯沸かしを停止します。

■沸騰時間目安(測定環境:室温25°C)

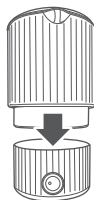
水量	500ml	800ml
100V時	約9分	約13分
220V時	約7分30秒	約11分

※左記、目安の時間になります。
環境により、沸騰時間は変動します。

水位表示

MAX
0.8L

0.5L



その後、80～85度になると再沸騰して温度を維持します。
※保温しない場合は、電源スイッチを[切](○マーク)に切り替えてください。



※お湯を注ぐときは熱い蒸気がでますので、やけどをしないようにご注意ください。
※本体が非常に高温になっていますので、取っ手以外の部分には触れないでください。

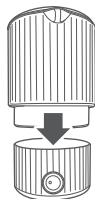
※硬水を湯沸かしした場合、水に含まれるカルシウムやマグネシウムといったミネラル成分が白い結晶となりケトルに付着する場合があります。その場合、クエン酸などで洗浄してください。

※湯沸かし中や湯沸かし直後はふたに熱い水滴がついていますので、開ける際は十分注意してください。

調理する(クッカーモード)

1.ポットを電源プレートに設置する

設置する前に電源スイッチが[切](○マーク)になっていることを確認してください。右図のように電源端子を合わせて、ポットを電源プレートに載せます。



2.調理する(煮込む、茹でる、温める)

水を入れます。(0.2L以上入れてください。)電源スイッチを[クッカーモード](IIマーク)に切り替えると加熱が始まります。調理物に合ったタイミングで材料を入れてください。(調理中は加熱を続けます。)調理が終わったら電源スイッチを[切](○マーク)に切り替えてください。



※調理物を入れた状態で0.8Lを超えない様、ご注意ください。

※揚げ物や焼き物を調理をしないでください。

※加熱中に材料を入れる場合、やけどに注意してください。

※調理中は本体が非常に高温になっていますので、取っ手以外の部分には触れないでください。

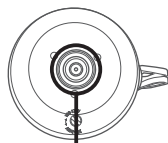
※調理中や調理直後はふたに熱い水滴がついていますので、開ける際は十分注意してください。

4 使用後

電源スイッチを[切](○マーク)にしてください。汚れやお湯の元になりますので、残ったお湯や調理物は捨てて、お手入れしてください。お手入れが終わったら、電源プレートをポットに入れて収納、保管してください。

保管・お手入れ

使用直後は本体が非常に熱くなっております。電源コードを抜いて、本体が完全に冷めてからお手入れを行ってください。本製品は水で丸洗いはできません。洗浄時にポット底面の電源端子に水が掛からない様、ご注意ください。



電源端子

本体外部

- 固くしぼった布で汚れを拭き取ってください。
- シンナーやベンジンなどの揮発性有機化合物が含まれているものは絶対に使用しないでください。

ポット内部/通常のお手入れ

- ① 空になった本体に水を入れ、残った調理物などを取り除き、一度水を捨てます。
 - ② 再度水を入れてもう一度捨ててください。調理後の油汚れなどは台所用洗剤を使用して、やさしく洗浄して、水ですすいでください。
 - ③ 最後によくしぼったやわらかい布で水分を完全に拭き取ってください。
- ▲ 洗浄時は、ポット底面の電源端子に水が掛からない様、ご注意ください。

ポット内部/水垢・カルキ汚れがひどい時

- ① 水を満水(0.8Lの線)まで入れて、クエン酸を適量入れてかき混ぜてください。※クエン酸の量は、ご使用になるクエン酸の使用方法をご確認ください。
- ② ふたを閉めて2～3度沸騰させ、その後電源をOFFにし、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ③ 約1時間放置して、お湯を捨て、水でよくすすいでください。
- ④ 水ですすいだ後、水を満水(0.8Lの線)まで入れて再度沸騰させてください。沸騰後のお湯は捨ててください。汚れが除去しきれない場合は、何度か繰り返してください。

保管

- 本体が完全に冷めて、水分が完全に取り除かれた状態で保管してください。
- 直射日光の当たる場所や高温多湿、ホコリが多い場所で保管しないでください。

製品仕様

電源	AC100～120V/220～240V 50/60Hz
消費電力	AC100～120V:416～600W 220～240V:504～600W
電源コード	約75cm
容量	最大800ml
サイズ	使用時:W180×D130×H190mm 収納時:W148×D130×H150mm
重量	約702g(本体のみ)
材質	ステンレス、PP
保証期間	お買い上げ日より1年間

保証規定

この製品は厳密な検査に合格したものです。保証期間内にお客様の正常なご使用状態のもとで万一故障した場合には、本保証規定に従い無償で同等品と交換させていただきます。製品とレシートなどの購入証明書を添えてお買い上げの販売店までお持ちください。但し、次に該当する場合は保証対象外となります。

1. 購入証明書に購入日や販売店が明記されていない場合
2. 購入証明書と故障した本製品を弊社に提示いただけない場合
3. 購入証明書に偽造・改変などがある場合
4. 中古品やオークションなどで購入された場合
5. 取り扱い上の誤りによる故障及び損傷、修理や改造などをされていた場合
6. お買い上げ後の移動、落下または輸送などによる故障、損傷が生じた場合
7. 火災、天災、または異常電圧により故障、損傷が生じた場合
8. 接続している他の機器の不良、その他外部要因によって生じた故障及び損傷

※保証は日本国内においてのみ有効です。

保証期間 お買い上げ日より **1年**

レシートなどの購入日を証明する書類を
本書とあわせて大切に保管してください。

商品に関するお問い合わせはこちら▶
<https://www.nakabayashi.co.jp/support/>

ナカバヤシ株式会社

